

篠崎中学校だより



文責：北九州市立篠崎中学校校長 青木哲也

【自分に自信を】

篠崎中学校には、それぞれの良さをもったたくさんの生徒がいます。教科の学習で、多くの知識を身に付けている人、運動することが得意な人、音楽・美術に才能を発揮する人、毎日早く来て教室のカギを開けてくれる人、明るく元気にいつも挨拶できる人、黙っているけれど困っている人を何食わぬ顔で助ける人

そんな自分に自信をもって、よいところを伸ばしてほしいと考えます。

ところで、定期考査で見ることができる能力は、知識の内容がほとんどです。今や知識は、スマホやタブレットに聞けば、音声でも応えてくれます。基礎的な知識は大切ですが、すぐに古いものになってしまいます。むしろその知識が正しいものか疑ったり、正しく選択し、判断できることが大切です。ですので、考える力や学び続ける態度が大切になります。テストやその順位では、見えてこない大切なものがたくさんあります。

そのようないろいろなものを、総合的に判断したものが学習評価になります。

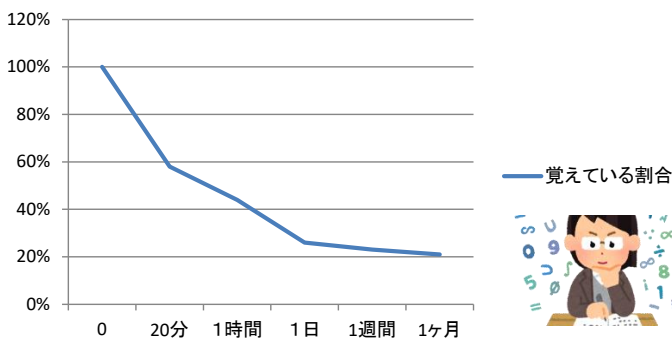
テストの順位に一喜一憂することなく、その答案の中身やその結果が出るまでの過程・努力を振り返ることが大切です。



知識や記憶に関してワンポイントアドバイスです。

- ① 1週間・1日の生活時間表を作り、規則正しい生活をしましょう。
- ② ノートをしっかりとりましょう。
(その時間の学習をふりかえったとき、一目で分かるノートにしましょう。保護者の方も時々、ノートを見て下さい。)
- ③ その日の内容の復習は、その日のうちにしましょう。
・内容の確認と繰り返し練習やドリル等
- エビングハウスの忘却曲線(イメージ)

覚えている割合



横軸は時間、縦軸はどのくらいの内容を覚えているかを表しています。わずか一日足らずで勉強した事の7割以上が忘れられてしまう可能性があります。覚える内容や人にもよりますが、人がどれだけ忘却するかを知ってください。1度覚えた内容を記憶しなおす場合、2度目は1回目よりも忘れにくくなると言われていいます。覚えなおしをすると、忘れにくくなるといわれています。

時間は限られています。復習にもポイントがあります。忘れそうな時が大切なようです。1日後、3日後、7日後、1ヶ月後、3ヶ月後の学習が効果的です。

単に覚えるだけでなく、課題などについて予想を立てたり、理由を説明したり、考える事はさらに重要です。日頃からのトレーニングが大切です。学校でも行うようにしていますが、「考える問いかけ」をして、しっかりことばや図や表を使って説明できるような場面を作っていくことが大切です。知識を使うこと、単に知識をアウトプットするだけでなく、関連付けて使うことを家庭でも試してください。



【多彩で多様な学校での学び】

学校では、教科学習以外にも、SDG'sや経済教育、キャリア教育といった様々な事柄に触れ、学んで視野を広げるように、機会を捉えて取り組んでいます。キャリア教育の一つとして、職業人による「夢授業」を実施しました。単に仕事内容を知るだけでなく、そこにたどり着くまでの人生や努力、仕事の魅力について語っていただきました。何事も大切なことは、「へー、そうなんだ」で終わらせずにそこで気づいたことを基に、自分の姿に変化をもたせることです。人はいくつになっても、学び続けなければいけません。その学ぶ意欲や学び続ける大切さを学ぶことがより大切です。



【学校保健委員会(校医さんのご意見)】

- ・よく分析できています。生徒の姿が見えてきます。
- ・生徒の体を考えた新しいタイプのカバンの導入や熱中症対策の自販機の導入などは進歩で感心します。
- ・タブレット使用は視力低下の要因に画面との距離と姿勢が関わるので正しい姿勢が負担を減らします。
- ・裸眼視力低下が気になります。IT機器に触れる時間が長くなり、ブルーライトの影響も強いようです。
- ・歯と口の健康は継続指導が大切です。
- ・今年はインフルエンザ等の感染症に注意が必要です。
- ・アレルギー鼻炎の生徒が多いようです。マスクなどの着用が重症化を防いでいるようです。学校、家庭での感染対策の効果です。引き続き対策を。



【うれしい出来事・残念な出来事】

- * 落ち葉をごみ保管庫まで運んでくれる生徒がいました。自分の学校や自分の街のために貢献する。さりげなくできることは大切です。ありがとうございました。
- * 安全の見守りの方から、最近、元気に挨拶してくれる子が増えたとお褒めの言葉をいただきました。
- * 小学生に意地悪をするという話が届いてきました。とても残念です。いずれは、本校で学ぶ、後輩です。大切にしてほしいと願っています。

